

平成29年5月1日14時提供

大阪マラソン組織委員会事務局

電話：06 - 6210 - 9317

チャリティアンバサダー（第2弾）&なないろチームリーダーが決定

**ジミー大西さんが昨年に引き続きチャリティアンバサダーに就任
なないろチームリーダーも兼任し、大会を盛り上げます！**

**今年はチームリーダー全員がマラソン（42.195km）に出走
新たに、ゆりやんレトリィバァさん、ミキさんがチームリーダーに就任！
～5月12日（金）17時のエントリー締め切りまで、あと11日！～
なないろチームリーダーと一緒に大阪のまちを駆け抜けよう！**

大阪マラソン組織委員会は、第7回大阪マラソン（平成29年11月26日（日）開催）のチャリティアンバサダーの第2弾となないろチームリーダーを決定しましたので、お知らせいたします。

チャリティアンバサダー（第2弾）として、画家のジミー大西さんに、昨年に引き続き、就任いただくこととなりました。ジミー大西さんには、チャリティアンバサダーとして、チャリティへの協力を広く呼びかけていただくほか、チームリーダーとしても大会盛上げにご尽力いただきます。

今年のなないろチームリーダーには、ジミー大西さんに加え、お笑い芸人のゆりやんレトリィバァさん、タレントの福本愛菜さん、冬季長野五輪メダリストの岡崎朋美さん、お笑いコンビ・NON STYLEの石田明さん、お笑いコンビのミキさん、お笑い芸人の間寛平さんの7チーム8名に就任いただきました。

今年はジミー大西さんの呼び掛けにより、なないろチームリーダー全員がマラソン（42.195km）に出走します。なないろチームリーダーがランナーのみなさんと一緒に大阪のまちを駆け抜けながら、それぞれのチームを盛上げます。

エントリーは5月12日（金）17時が締切です。残り11日です。大阪のまちを走りたいと考えている方も、チームリーダーと一緒に大阪を盛上げたい方も、その他まだエントリーをしていない方も、今すぐ大阪マラソン公式ホームページ（PC、スマートフォンに限ります）から、奮ってご応募ください。

なないろチームリーダーには、7つの社会貢献テーマを設定している大阪マラソンのチャリティに対する理解促進のための活動をしていただき、第7回大会のキャッチフレーズ「RUN FOR MY GOAL, RUN FOR OUR TEAM.」にちなんだ自分自身の目標以外に7色のチームのために走るという大阪マラソンらしさを強調した取り組みをけん引いただきます。

また、優勝チームの完走者の中から抽選で100人に第8回大阪マラソン出場権をプレゼントする「なないろチーム対抗戦」を昨年に続き実施します。一緒にマラソンを走るチームリーダーとこれまで以上のチームの一体感を感じながら、なないろチーム対抗戦優勝を目指しましょう。

チャリティアンバサダー



ジミー大西
画家

【コメント】ジミー大西です。今年もチャリティアンバサダーとして、大阪マラソンを応援することになりました。

昨年は、7つのチャリティテーマを掲げる大阪マラソンにちなんで、ななつの星を持つ「てんとう虫」になり、沿道からランナーの皆さんを応援しました。昨年チームリーダーとしてフルマラソンを完走した寛平兄さんの頑張っている姿を見て、今回、2年ぶりに大阪マラソンを走ろうと決心しました！！

第7回大会では、チャリティアンバサダーと、なないろチームリーダーの二役を担うという責任重大な立場ですが、大阪マラソンを盛り上げていきたいと思います。

【プロフィール】

タレントとして人気を集めるが、テレビ番組で描いた絵をきっかけに創作活動を始め、1996年芸能界を引退し画業に専念。切手・銀行通帳・CDジャケット・ポスター・ワインラベルなどのデザイン、バス・モノレール・車・世界最大級の天然ガスタンカーの外装デザイン、オブジェ・モニュメントや公共作品の制作を含め活動範囲は多岐にわたる。日本のみならず海外での展覧会や制作活動に加え、絵本の出版や子供達との共同制作イベントを実施、近年はセレクトショップや有名ブランドとコラボレーションを展開するなど独特の作風で精力的に活躍中。鮮やかな色彩と独創的な構図が魅力の作品は、各方面から高い評価と支持を得ている。

1999年 ブラジル・パラ州政府より文化功労賞受賞。

第5回・6回大阪マラソンチャリティアンバサダー。

なないろチームリーダー

チームカラー（色）／テーマ		チームリーダー	出走
紫	美しいまちと暮らしを支える	ゆりやんレトリィバァ	マラソン
紺	スポーツ・文化を支える	ジミー大西	マラソン
水色	自然環境を支える	福本愛菜	マラソン
緑	子どもの未来を支える	岡崎朋美	マラソン
黄色	家族を支える	石田明（NON STYLE）	マラソン
オレンジ	子育てと若者を支える	ミキ（亜生、昴生）	マラソン
赤	生きる希望を支える	間寛平	マラソン



ゆりやんレトリィバァ
お笑い芸人

【コメント】2014年のチームDで走らせて頂いて以来、人生2度目のフルマラソンありがとうございます！
前は、太った人たちだけのチームD(デブ)の一員だったのですが、今あの時よりも20kg体重が増えてしまいました。今となってはあの時がチームH(細い)に感じます。完走できるか、膝とか心臓とか不安ですが、完走した時のあの感動をもう一度味わえるように頑張ります！

【プロフィール】

2011年、NSC大阪校35期生168組の中から主席で卒業。2015～2017年に掛けて、3年連続でピン芸人ナンバーワンを決める「R-1ぐらんぷり」決勝進出。2015、2016年は2年連続で3位となり、各方面から高く評価されている。また2月に行われた「第47回NHK上方漫才コンテスト」では女性ピン芸人として史上初の優勝という快挙を達成。



ジミー大西
画家

【コメント】ジミー大西です。今回、7つのチャリティテーマに「スポーツ・文化を支える」が新設され、このテーマは、第5回大会で人生初のフルマラソンに挑戦し、絵描きとして活動している僕にピッタリなテーマだと思いました！前は、寛平兄さんに「チームリーダーに就任してフルマラソンを走って」とお願いしましたが、今回は『チームリーダーは全員フルを走ろう！』を合言葉に、チャリティアンバサダーの僕自身が、チームリーダーとなって、5時間以内を狙って、チームの皆さんと大阪のまちを駆け巡りたいと思っています。

【プロフィール】

タレントとして人気を集めるが、テレビ番組で描いた絵をきっかけに創作活動を始め、1996年芸能界を引退し画業に専念。切手・銀行通帳・CDジャケット・ポスター・ワインラベルなどのデザイン、バス・モノレール・車・世界最大級の天然ガスタンカーの外装デザイン、オブジェ・モニュメントや公共作品の制作を含め活動範囲は多岐にわたる。日本のみならず海外での展覧会や制作活動に加え、絵本の出版や子供達との共同制作イベントを実施、近年はセレクトショップや有名ブランドとコラボレーションを展開するなど独特の作風で精力的に活躍中。鮮やかな色彩と独創的な構図が魅力の作品は、各方面から高い評価と支持を得ている。

1999年 ブラジル・パラ州政府より文化功労賞受賞。
第5回・6回大阪マラソンチャリティアンバサダー。



福本愛菜
タレント

【コメント】福本愛菜です。

昨年に引き続き水色チームリーダーとして大阪マラソンに参加します！前はチャレンジランに参加したんですが、大阪マラソンのコースは走りやすいし眺めもよくて、走っててほんまに気持ちよくて、何よりめっちゃ楽しかったです！

今年も大阪マラソンに参加できる喜びを感じながら、水色チームのテーマ『自然環境を支える』を掲げて、リーダーとして盛り上げて行きたいと思います！！

水色チームのみなさん、今年は優勝するぞーっ！！

【プロフィール】

吉本新喜劇研究生。現在は、バラエティ番組や吉本新喜劇を中心に活躍。また運動神経には自信があり、第2回大阪マラソンでマラソンに初挑戦し、4時間8分で完走した。



岡崎朋美
冬季長野五輪メダリスト

【コメント】昨年に引き続き、大阪マラソンに参加させていただきます、元スピードスケートの岡崎朋美です。昨年はチャレンジラン（8・8キロ）に出場しましたが、ゴール直前、誤ってフルマラソンのコースに入ってしまうミスを犯し、結果失格となってしまいました。スポーツ紙にも「岡崎朋美制限時間を過ぎても8・8キロ地点のゴールに現れず、一時“行方不明”」と記事に書かれ、とても恥ずかしい思いをしましたが、今回はフルマラソンを走りますので大丈夫です！

今年もなないろチームリーダーに任命して頂き、とても光栄に思っています。私が担当する緑色は「子どもの未来を支える」がテーマです。私自身、小学1年生の子供を持つ親として、子どもたちが安心して学び、運動できる環境づくりといった事はとても身近に感じております。みなさん、今回はフルマラソンにチャレンジです！是非とも大阪マラソンを盛り上げましょう！

【プロフィール】

10歳より本格的にスケートを始め、5度の冬季オリンピックに出場。98年長野五輪ではスピードスケート女子500メートルにて日本女子短距離初の表彰台となる銅メダルを獲得。2006年のトリノオリンピックでは日本選手団主将、10年バンクーバー五輪では日本選手団旗手を務めるなど活躍したが、13年に現役を引退した。



石田明 (NON STYLE)
お笑い芸人

【コメント】NON STYLE 石田です！今まで家族にたくさん支えられてきましたが、これからは支える方が多くなります。そのためにもフルを力強く走りきりたいと思います！

【プロフィール】

井上裕介とともに、漫才コンビ「NON STYLE」を 2000 年に結成。スピード感のある石田のボケと井上の的確なツッコミが特徴で、漫才日本一を決定する「M-1 グランプリ 2008」チャンピオンに輝いた。また、「女子中高生が好きな芸人ランキング」でも 1 位を長年獲得しており、若年層からの圧倒的な支持を受けている。



ミキ (左：亜生、右：昂生)
お笑い芸人

(亜生)

チーム全員でゴールできるようにがんばります！気持ちは世界新記録！42.195 キロ全力疾走したいと思います！！

(昂生)

大阪の街を走れる経験なんてそうあるもんじゃないので楽しみです！弟の足を引っ張ってでもゴールしたいと思います！

【プロフィール】

兄・昂生がツッコミ、弟・亜生がボケを担当する兄弟コンビ。2012 年 4 月に結成。2016 年度は、第 1 回上方漫才協会大賞 新人賞・トータルコーディネイト賞獲得、第 46 回 NHK 上方漫才コンテスト 優勝、フジテレビ 27 時間テレビ・笑わせたまん勝ちトーナメント KYO-ICHI 優勝と数々の賞を受賞。M-1 グランプリ 2016 では、敗者復活戦に出場も惜しくも敗れ本選出場には至らなかったが、THE MANZAI 2016 ではプレマスタースを勝ち抜き、本選出場決定。今最も勢いのある若手コンビ。



間寛平
お笑い芸人

【コメント】どうも、間寛平です！
昨年に引き続き、なないろチームリーダーを務めさせていただきます！
そして、フルマラソンを今年も走ります！
60歳をすぎると、「もうあかん」と思いがちで、精神面や体力面も下っていきますが、
大阪マラソンを走って、前向きにがんばる！前向きに生きていく！と気持ちを高めています！
もうフルマラソンを走るなどの無理はしなくてもと言われますが、下っていくより上がって行きたい！
そのためにも大阪マラソンを走り、大阪を盛り上げるぞ～！

【プロフィール】

吉本新喜劇で人気を博し、テレビ、舞台など幅広く活躍。また趣味のマラソンにおいても、日本テレビ『24時間テレビ 愛は地球を救う』で1992年から始まった「チャリティーマラソン」に最初のランナーとして完走し感動をよんだ。2008年には、マラソンとヨットで世界を一周する「アースマラソン」をスタートし、途中、前立腺がんを患いながらも、2011年1月に完走。